交通事故発生状況 （令和8年10月末現在）

1 交通事故発生状況

（1）全国及び管区内各県の死者数

区分		令和8年	令和7年	増減数	増減率
全国		2,001	2,005	－4	－0.2%
管区計		251	241	＋10	＋4.1%
	富山	20	20	0	0%
	石川	21	27	－6	－22.2%
	福井	19	19	0	0%
	岐阜	43	43	0	0%
	愛知	102	84	＋18	＋21.4%
	三重	46	48	－2	－4.2%

（2）県下の交通事故発生状況

区分	人身件数	死者数	負傷者数	
				重傷者数
令和8年	2,244	43	2,742	340
令和7年	2,302	43	2,820	334
増減数	－58	0	－78	＋6
増減率	－2.5%	0%	－2.8%	＋1.8%

（3）月別死者数

区分	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
令和8年	5	0	3	2	6	1	8	5	6	7	―	―
令和7年	4	1	7	3	3	6	5	8	3	3	6	6
増減数	＋1	－1	－4	－1	＋3	－5	＋3	－3	＋3	＋4	―	―

（4）ブロック別死者数

区分	岐阜	西濃	中濃	東濃	飛騨	高速隊
令和8年	10	10	9	6	4	4
令和7年	17	7	6	9	2	2
増減数	－7	＋3	＋3	－3	＋2	＋2

（5）年齢層別死者数

区分	こども	高校生	若年者	25～59歳	60～64歳	高齢者
令和8年	0	1	4	8	4	26
令和7年	0	1	2	7	0	33
増減数	0	0	＋2	＋1	＋4	－7

2 死亡事故（43件、43人）の特徴

今年の死亡事故は43件43人発生し、前年同期と同数となっている。
岐阜県の全国順位（ワースト）は、死者数14位、増減数21位、増減率21位。
また、人口10万人当たりの死者数は2.28人、ワースト15位。（全国平均：1.63人）

（1）市町村道での事故が4割強

市町村道での事故が18件で、前年同期より7件増加し、全事故（43件）の41.9%を占め、このうち車両単独事故が7件、人対車両事故が5件

（2）カーブでの事故が4割強

カーブでの事故が18件で、前年同期より8件増加し、全事故の41.9%を占め、このうち車両単独事故が13件

（3）自動車乗車中の死者が3割強

自動車乗車中の死者が15人（運転者8人、同乗者7人）で、前年同期より3人増加し、全死者（43人）の34.9%を占め、このうちシートベルト非着用者が6人

（4）高齢運転者による事故が約4割

高齢運転者による事故が14件で、前年同期より1件増加し、全運転者事故（38件）の36.8%を占め、70代の運転者による事故が8件

《 前年より特に減少している死亡事故 》

○ 高齢者の死者が26人

高齢者の死者が26人で、前年同期より7人減少し、全死者の60.5%を占め、特に高齢歩行者10人（－2人）、高齢自転車5人（－2人）
このうち75歳以上の高齢者は20人で、全高齢死者（26人）の76.9%

《 参考 》

○ 若年運転者事故が4件で全運転者事故の10.5% ［前年：3件・全運転者事故（38件）の7.9%］

○ 飲酒関係事故が1件で全運転者事故の2.6% ［前年：5件・全運転者事故（38件）の13.2%］

注：若年は24歳以下、高齢は65歳以上をいう。
夜間は日没から日の出までをいう。
運転者事故は原付以上運転者が第1当事者（主たる原因）となった事故をいう。
飲酒関係事故は原付以上の第1当事者が飲酒状態による事故で検知不能を含む。

3 「30日死者」（24時間を経過し30日以内に死亡した者）

30日死者は3人で、前年同期と同数

※ 10月末で死亡を確認したもの

【過去10年間の死者数推移】

年別	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8
10月末	72	67	68	70	36	50	59	45	48	43	43
年間	90	75	91	84	43	61	75	50	70	55	…